

平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 大

上場会社名 山加電業株式会社

コード番号 1789 URL <http://www.yamaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 煙山 利廣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部企画部長 (氏名) 田中 英二

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

TEL 03(5286)7221

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年9月期第1四半期	716	△54.1	66	△71.4	81	△67.4	74	△65.9
23年9月期第1四半期	1,561	135.3	232	107.8	248	105.6	219	92.3

(注) 包括利益 24年9月期第1四半期 75百万円 (△65.4%) 23年9月期第1四半期 219百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	11.75	—
23年9月期第1四半期	34.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年9月期第1四半期	2,870	2,030	70.7
23年9月期	2,820	1,967	69.7

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 2,030百万円 23年9月期 1,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	2.00	—	2.00	4.00
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(％表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	2,306	△4.3	40	△88.6	46	△87.7	41	△87.1	6.44
通期	4,475	20.8	51	△69.8	59	△71.5	55	△53.6	8.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期1Q	6,375,284 株	23年9月期	6,375,284 株
24年9月期1Q	6,152 株	23年9月期	6,152 株
24年9月期1Q	6,369,132 株	23年9月期1Q	6,369,155 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの回復傾向が見られるものの、欧州の債務問題の拡大、中国とその他の新興国の減速懸念から、更なる円高進行等、輸出環境が悪化し、先行きが不透明になっております。

一方、電力業界にあっては、福島第一原子力発電所事故以来、原子力発電所の再稼動が課題となっております。偏重している火力発電も燃料調達費が高い事から、電気料金値上げや供給量等の、電力エネルギー総量確保に危機的側面を見せ、中長期的な設備投資計画を描けない状況が続いております。

建設業界におきましては、一部公共投資が見られたものの、民間設備投資案件は抑制基調が続き、当社の経営環境は、一層厳しいものと予測しております。

このような状況にあって、当社グループは受注の確保に全力を尽くしてきましたが、大型案件終了の不服感もあり、受注環境は弱含みとなっております。更に手持工事量の減少もあり、内線事業、モバイル事業においては、完工高の伸び悩みも見せ始めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は12億2千7百万円（前年同四半期比210.3%増）、完成工事高は7億1千6百万円（前年同四半期比54.1%減）となりました。また、利益につきましては、稼働社員の高効率化による原価圧縮や良質な工事案件を完工に取り扱込んだものの、完工高の減少が影響したため、営業利益は6千6百万円（前年同四半期比71.4%減）、経常利益は8千1百万円（前年同四半期比67.4%減）、四半期純利益は7千4百万円（前年同四半期比65.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5千万円増加し、28億7千万円となっております。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べほぼ横ばいの8億4千万円となっております。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6千3百万円増加し、20億3千万円となっております。

資産の増加の主な要因は、現金預金が3千1百万円、受取手形・完成工事未収入金等が6千6百万円それぞれ減少したものの、未成工事支出金が1億6千万円増加したことによるものであります。

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が6千2百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、今後の完工、受注予測を踏まえました結果、「平成23年9月期決算短信」（平成23年11月10日付）及び本日公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	700,051	668,079
受取手形・完成工事未収入金等	496,726	429,905
有価証券	100,867	201,377
未成工事支出金	153,278	313,578
繰延税金資産	20,611	20,611
その他	14,174	27,278
貸倒引当金	△1,494	△1,454
流動資産合計	1,484,215	1,659,377
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	431,868	431,973
機械・運搬具	162,806	162,806
工具器具・備品	245,257	247,868
土地	359,351	359,351
建設仮勘定	1,100	1,100
減価償却累計額及び減損損失累計額	△632,355	△641,784
有形固定資産合計	568,029	561,316
無形固定資産		
6,146		6,599
投資その他の資産		
投資有価証券	380,675	282,375
長期貸付金	565,801	545,801
保険積立金	335,454	335,646
その他	25,989	25,374
貸倒引当金	△545,801	△545,801
投資その他の資産合計	762,119	643,396
固定資産合計	1,336,294	1,211,311
資産合計	2,820,510	2,870,689

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	221,840	258,455
1年内返済予定の長期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	24,634	7,709
未成工事受入金	179,311	122,496
賞与引当金	53,676	20,798
工事損失引当金	36,650	37,424
完成工事補償引当金	300	280
その他	80,734	139,881
流動負債合計	617,148	607,046
固定負債		
長期借入金	50,000	45,000
退職給付引当金	176,737	179,942
再評価に係る繰延税金負債	9,496	8,327
固定負債合計	236,234	233,269
負債合計	853,382	840,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,669	989,669
資本剰余金	821,016	821,016
利益剰余金	334,516	396,592
自己株式	△1,890	△1,890
株主資本合計	2,143,312	2,205,388
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△176,184	△175,015
その他の包括利益累計額合計	△176,184	△175,015
純資産合計	1,967,127	2,030,373
負債純資産合計	2,820,510	2,870,689

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
完成工事高	1,561,486	716,961
完成工事原価	1,182,536	522,329
完成工事総利益	378,950	194,631
販売費及び一般管理費	146,216	128,092
営業利益	232,734	66,538
営業外収益		
受取利息	598	899
鉄屑売却収入	—	11,449
持分法による投資利益	14,264	2,735
その他	1,594	309
営業外収益合計	16,457	15,393
営業外費用		
支払利息	607	391
支払保証料	—	282
その他	197	229
営業外費用合計	804	903
経常利益	248,387	81,028
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,520	—
電話加入権評価損	184	54
特別損失合計	1,704	54
税金等調整前四半期純利益	246,682	80,974
法人税、住民税及び事業税	27,332	6,160
法人税等合計	27,332	6,160
少数株主損益調整前四半期純利益	219,349	74,814
四半期純利益	219,349	74,814

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	219,349	74,814
その他の包括利益		
土地再評価差額金	—	1,169
その他の包括利益合計	—	1,169
四半期包括利益	219,349	75,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,349	75,983
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。